

お茶会だより 6月号




矢島保育園 R4.6.29

6月のお茶会は茶花をたてました。色とりどりのお花や花器を見て保育室に入ってきた子ども達は、「今日、いつもの茶室と違ったね。」
「もうどれにするか決めてきた!」と、友達同士で話をし、期待でいっぱいの様子でした。

植田先生のお手本を見た子ども達からは、「とってもステキ!!」「芸術的。」との感想が聞かれました。自分達の番がくると、待ってまげるとばかりに思い思いに花器とお花を選びます。感覚でさっと選ぶ子、じっくりと考え、悩みながら選ぶ子と様々でした。いざ、自分の選んだ花器にお花を入れると「あれ!?!何だか思っていたのと違うなあ。」と、もう一度花器を選び直した子もいました。

できあがった茶花を、植田先生に見てもらい、それぞれの思いや、こだわった部分をほめていただいたことでより一層、子ども達の表情も自信に満ちあふれていました。花器やお花の種類も、組み合わせ方もどれ一つ同じものではなく、一人一人の個性が光っていた茶花展となりました。

来月は、場所を変えて、ついで公園隣にある「鳥海山麓地区総合案内所」へと場所を移してお稽古を行います。背すじや指先を伸ばし、基本を振り返りながら練習を重ねていきたいと思ひます。

☆ お茶会用白くつ下の記名をお願いしす。   

【今月の床の間】

《掛け軸》「ありさん ありさん あなのなか」
《香合》 「唐傘」

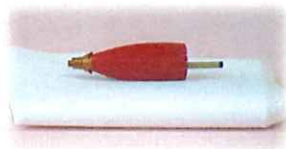


いつもは茶花が置いてある所だけが空いたままになっていた床の間。

今月は、ここにみんなが生けたお花を飾ります。



みなさんがどのお花を選ぶのか
楽しみです！



【お稽古の様子】

今月は、茶花に挑戦。一人ずつ、気に入った花入れ(花器)を選び、その花入れに合うお花を選びます。

選んだ花器の大きさに合わせて
お花を選んで下さいね



僕はこの花器に一目惚れ！！



どのお花にしようか
迷うなあ



こんな感じでいいかなあ。



一人一人の個性がキラリ！ぞう組茶花展！！



そう組 茶花作品展

R4. 6. 24



子ども達の個性が光った茶花展。保護者の皆様には、直接見ていただく事が出来ませんでしたので、ご紹介します。どれも、こだわりの力作です。



《さとう ちょうたろう》



《ふじわら こなつ》



《つちだ るい》



《さとう ひなた》



《こつがい あかり》



《くまがい そうすけ》



《たかはし りおん》



《さとう いの》



《きむら はやと》



《がまだ ののか》



《がまだ あゆと》



《こつがい おとね》



《いとう みお》



《あそ ひなた》